緊急情報／防災情報

令和元年１０月29日

東 北 地 方 整 備 局

阿武隈川（あぶくまがわ）水系内川（うちかわ）において発生した大規模な土砂災害について、緊急的な砂防工事を実施します

令和元年台風第 19 号により、宮城県伊具郡丸森町の阿武隈川水系内川流域において発生した大規模な土砂災害について、緊急的な砂防工事等を実施します。

今般の災害で、大規模な土砂災害が発生した阿武隈川水系内川流域においては、この度宮城県知事からの要望を踏まえ、土砂洪水氾濫等による被害を防止軽減するため、新たに国直轄による砂防工事を実施することとしました。

今後の降雨に伴う渓流内に堆積した不安定土砂等の再移動による二次災害を防ぐため緊急的な対策として、別紙の「災害関連緊急事業の運用について～部分的な申請も可能です～」を活用して、土砂洪水氾濫に関する調査設計、強靭ワイヤーネット工等に着手します。

【実施箇所・内容】

阿武隈川水系内川（宮城県伊具郡丸森町）

土砂洪水氾濫に関する調査設計、強靭ワイヤーネット工　等

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

（本部 仙台市青葉区本町3－3－1 TEL(022)225-2171(代表)

国土交通省 東北地方整備局 河川部

河川工事課 課長 安部 剛 （内線:3711）

課長補佐 渡辺 敏彦(内線:3712)

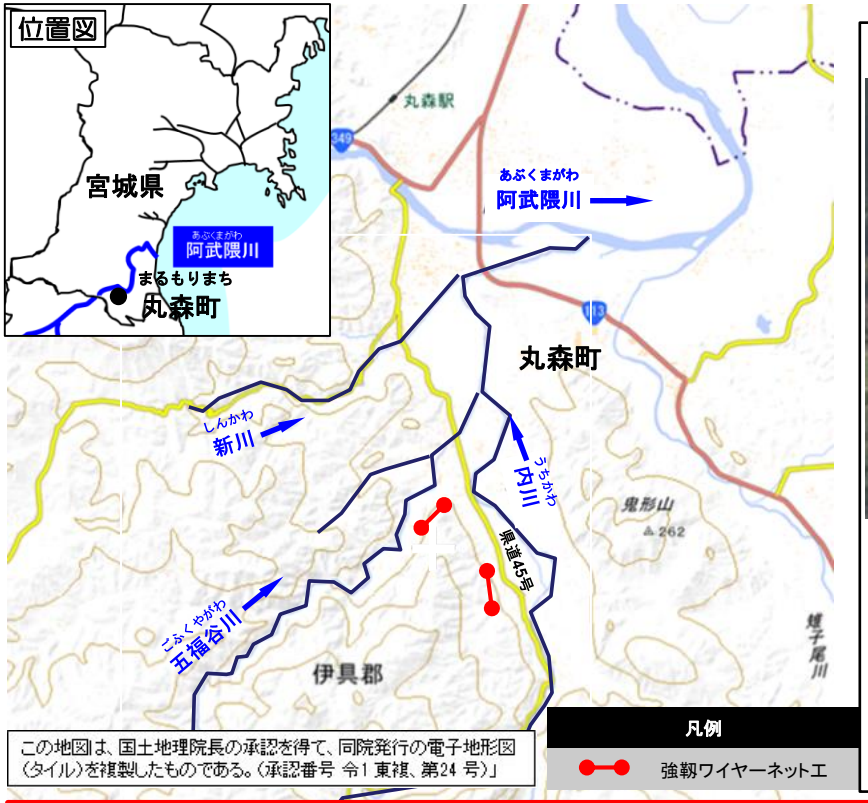
令和元年台風第１９号により宮城県丸森町で発生した土砂災害に対して

新たに国直轄による緊急的な砂防工事を実施します

国土交通省砂防部
令和元年10月29日

令和元年台風第19号よりに阿武隈川水系内川流域において発生した大規模な土砂災害について、二次災害を防ぐため緊急的な対策として、土砂洪水氾濫に関する調査設計、および強靭ワイヤーネット工等に着手します。

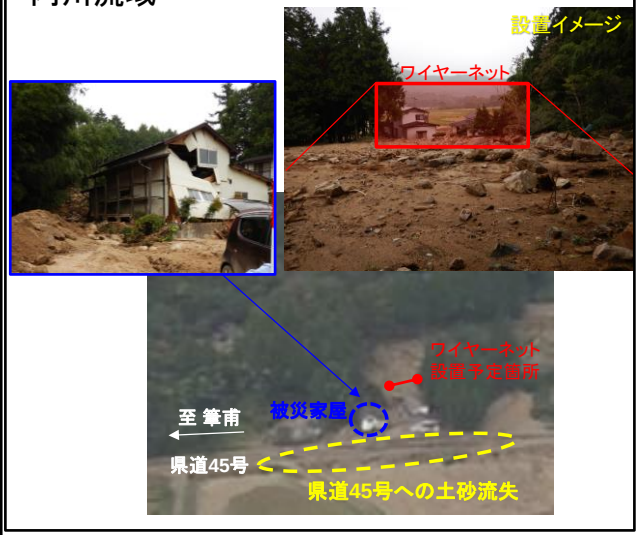
被　害　概　要



五福谷川流域



内川流域



ワイヤーネットエ　設置イメージ



〇令和元年台風第19号の土砂災害による被害状況　（令和元年10月28日　6:30時点）

・死者5名　　等

・阿武隈川水系内川流域において、大内　（おおうち）観測所で連続雨量612mm※1を記録し、土石流や流木が発生し人家等に被害が発生。

〇内川流域での主な対策※2

土砂洪水氾濫に関する調査設計、強靭ワイヤーネット工　等

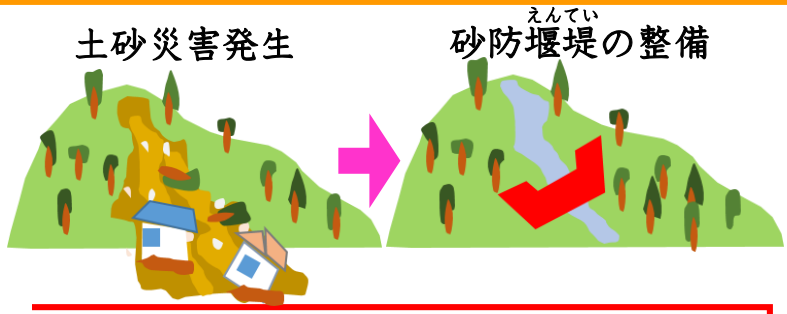
※1　速報値であり、今後変更の可能性がある
※2　現地測量等の結果によっては、施設の位置等は変更となる場合があります。

災害関連緊急事業の運用について　～部分的な申請も可能です～

災害関連緊急事業とは

例えば砂防事業においては・・・

土砂の崩壊等の危険な状況に
緊急に対処するための砂防設備の設置



災害関連緊急事業の申請の流れ



都道府県等 → 申請 → （国交省） → 事業採択 → 工事着工 → 完成

砂防堰堤の設計など申請資料
作成には多くの時間を要する。





砂防堰堤

災害関連緊急事業の申請の流れ（部分申請活用時）



都道府県等 → 申請 → （国交省） → 事業採択 → 工事着工 → 完成



強靱ワイヤーネット



工事用道路

部分申請　２つのメリット

①着手・完成が迅速化

②仮設工の早期完成が、
被災地の安全確保にも活躍



ワイヤーセンサー

都道府県等 → 申請 → （国交省） → 事業採択 → 工事着工 → 完成



砂防堰堤



ワイヤーネットや工事用道路など、短期間で設計可能な仮設工事を部分的に申請することで、地域の安全を早期確保